

令和8年度 第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略の進捗管理シート

【基本目標 1】						
魅力的なしごと・多様な働き方・働きやすい職場をつくる						
事業費	R 8 予算額：518,087 千円、R 8 実績額：令和9年度に記載					
数値目標	新たなことに挑戦・成長するための機会があると感じている市民の割合					
現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
6.3%	令和9年度以降に記載					16.0%

施策1-1		魅力的なしごとをつくる						
KPI		現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
①	40 歳未満の女性の 累計起業件数	—						20 件
②	やりたい仕事を見 つけやすいと感じ ている市民の割合	5.5%	令和9年度以降に記載					15.0%

▶ **手段1 若い女性が起業やキャリア形成を身近で気軽に感じ、挑戦しやすい環境を整備する。**

キーワード：ロールモデルの可視化、人材ネットワークの構築、気軽に始められる起業スタイルの推進、女性の起業に特化した投資

(1) 主な事業

- ・ Biz ステーションたんばの設置
- ・ 起業支援

起業家育成実践型支援事業、新規起業家店舗等賃借料支援事業補助金、新規起業家初期投資支援事業補助金、新規起業家 PR 支援事業補助金 他

- ・ 市内外の若者の丹波市での就職を奨励

地方就職支援金、福祉人材確保家賃補助金、U・I ターン者等福祉人材支援補助金等 他

- ・ 地域や職場で活躍する女性のためのセミナーの開催
- ・ 丹波市農業ポータルサイト「であえる、はじめる丹波 de 農業」の活用

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・ 令和9年度に記載

▶ **手段2 若い女性が働きたいと思う企業や地域特性を活かした産業分野の調査・誘致を行う。**

キーワード：若い女性にとって魅力的な企業、本社機能の地方分散

(1) 主な事業

- ・ サテライトオフィスの活用

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・ 令和9年度に記載

▶ **手段3 農業の効率化・省力化など、農業者のすそ野を広げる取組や環境にやさしい農業が生み出す農産物のブランド戦略を推進する。**

キーワード：スマート農業、ブランド戦略、農の学校

(1) 主な事業

- ・ 丹波栗、丹波大納言小豆、丹波黒大豆、丹のやさい等の生産拡大・維持及びブランド戦略

丹波大納言小豆ブランド生産応援事業補助金、特産振興作物ブランド化推進事業補助金、丹波栗フェア実行委員会の活動、「丹(まごころ)の里」活性化推進協議会の活動 他

- ・ 農の学校の活用
- ・ 農業の担い手の確保

担い手農業者等育成助成金、小規模農家等グループ支援事業補助金、認定新規就農者等育成支援事業補助金 他

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・ 令和9年度に記載

▶ **手段4 本市が誇る伝統産業の担い手不足の解消と持続的な発展を推進する。**

キーワード：伝統産業の活用

(1) 主な事業

- ・ 丹波布伝承館の活用、技術後継者の育成

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・ 令和9年度に記載

施策1-2		多様な働き方・働きやすい職場をつくる						
KPI		現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
①	ユースエール・くるみん認定・えるぼし認定・もにす認定の取得企業件数	10 件	令和9年度以降に記載					20 件
②	年齢や性別を問わず、働きやすい環境が整っていると感じている市民の割合	27.4%						37.0%

▶ **手段1 若い女性が働きやすい職場環境の整備に向けて、多様な働き方の推進や変革を進める事業所に対する支援を拡充させる。**

キーワード：特定地域づくり事業協同組合、若い女性が働きやすい制度の導入、認証制度の活用と市の独自加算

(1) 主な事業

- ・特定地域づくり事業協同組合の設立・運営支援
- ・若い女性が働きやすい制度の導入

女性活躍推進のための両立支援助成金、仕事と家庭の両立支援休暇取得奨励金、女性活躍推進助成金 他

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ **手段2 女性に偏っている家事・育児の負担軽減に向けた取組や安心して働ける環境を整備する。**

キーワード：男性の参画推進、気軽に利用できる病児保育・託児サービス、アフタースクールの昼食サービス

(1) 主な事業

- ・学校給食の無償化
- ・アフタースクールの長期休業中における配食導入

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ 手段3 DXの推進や都市部人材とのマッチング、リスキリングを通して、市内事業所の生産性向上や企業価値を増加させる。

キーワード：都市部人材とのマッチング・副業、デジタル人材の育成、リスキリングの推進

(1) 主な事業

- ・雇用維持安定支援事業への補助

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ 手段4 キャリア教育を実施し、こども・学生時代に市内企業を知ること、市内での就職について考える機会をつくるとともに、不足する地域産業の担い手を確保する。

キーワード：キャリア教育、奨学金返済支援、若い女性への住宅支援・資格取得支援

(1) 主な事業

- ・若者の市内就職を奨励
- ・高校生と先輩社員との座談会の実施
- ・就職支援ポータルサイト「キャリたん」の活用
- ・ワークフェスタ in TAMBAの実施
- ・奨学金返還手当等を支給する企業等を支援

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

【基本目標２】						
地域の魅力や人のつながりを活かして、移住・定住につなげる						
事業費	Ｒ８予算額：５０１，０４５千円（再掲事業を除く）、Ｒ８実績額：令和９年度に記載					
数値目標	丹波市に住みたいと感じるふるさと住民の割合					
現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
—	令和９年度以降に記載					30.0%

施策２－１		丹波市に関わる人を増やす						
KPI		現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
①	ふるさと住民の累計登録者数	1,798人						2,800人
②	マッチング制度を活用したふるさと住民の累計者数	—	令和９年度以降に記載					300人

▶ **手段１ ふるさと住民登録制度を活用し、関係人口の量的拡大を図るとともに、本市に訪れる機会を増やす取組や関係性を深める取組を充実させる。**

キーワード：地域や事業所とのマッチング制度の構築、二地域居住の推進

(1) 主な事業

- ・丹波市とつながるサイト「おかえり丹波」の活用

(2) 令和８年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和９年度に記載

▶ **手段２ 地域おこし協力隊の活用拡大に向けた制度の構築や大学・企業などの民間活力が本市で関わりやすい仕組みをつくる。**

キーワード：地域おこし協力隊の活用拡大、大学や企業など外部活力が訪れやすい仕組みや拠点づくり

(1) 主な事業

- ・地域おこし協力隊の活動

高校魅力化、青垣地域活性化ネットワーク協議会（青ネット）の支援、大学や大学生等のフィールドワーク及び研究活動の支援 他

- ・大学や大学生等の丹波市での活動を支援

包括連携協定大学活動支援補助金、関西大学佐治スタジオを拠点とした学生の活動の推進、学生等による地域貢献活動推進事業補助金 他

(2) 令和８年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和９年度に記載

▶ **手段3 本市でしか出会えない地域資源・コンテンツを活かして、誘客や市内周遊を促すなど、丹波市ファンの拡大を図る。**

キーワード：公共施設など地域資源の有効活用、女子スポーツ

(1) 主な事業

- ・丹波市全国高等学校女子硬式野球大会の開催
- ・漢方の里総合運動公園の活用、オープニングイベントの実施
- ・丹波竜発見 20 周年記念事業「大恐竜展」の開催
- ・植野記念美術館の年間を通した企画展の開催
- ・柏原歴史民俗資料館企画展の開催
- ・氷上回廊水分れフィールドミュージアムの活用
- ・丹波市周遊デジタルマップの活用と「丹波マップミッションイベント」の実施
- ・市内周遊観光の促進

周遊バス旅行促進事業補助金、レンタカー等利用周遊旅行促進事業補助金 他

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ **手段4 若い女性目線で本市の魅力が伝わる戦略的で効果的な情報発信を行う。**

キーワード：専門性の高い外部人材の登用、若い女性に親和性の高いSNSやフレーズ・デザインの活用、丹波市で住むことを実感できる情報発信

(1) 主な事業

- ・丹波市観光アンバサダーの活用
- ・「SATURDAY TAMBA」のホームページ、Instagramの活用
- ・観光PRブースの出展や都市圏等への広告発信
- ・Uターン者向けの移住・定住ポータルサイト「TURN WAVE」のリニューアルや移住情報冊子を作成

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

施策2-2		丹波市に住みたい人を増やす						
KPI		現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
①	移住相談窓口を通して移住した人数	152 人	令和9年度以降に記載					180 人
②	しあわせと感じている市民の割合	74.5%						80.0%

▶ **手段1 住まい・仕事・コミュニティ・交流など移住に必要な情報がワンストップで相談可能な窓口やお試し移住を通してマッチングを行うなど、移住支援の充実を図る。**

キーワード：移住相談窓口、就業マッチングサイト、移住支援金

(1) 主な事業

- ・たんば“移充”テラスの活用
- ・就職支援ポータルサイト「キャリたん」の活用【再掲】
- ・若い女性や若者への移住支援

お試し移住応援事業補助金、若者定住マイホーム取得補助金、若者定住促進家賃補助金、若者引越支援補助金、移住支援金 他

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ **手段2 交通の結節点である駅などのランドマークを中心として、定住人口の拡大や賑わいの拡大・創出を図る。**

キーワード：新たな住まいの形成、立地適正化計画

(1) 主な事業

- ・「道の駅あおがき」再整備事業

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ **手段3 移住後も若い女性が孤立することなく、楽しく暮らすことができる取組を実施する。**

キーワード：同世代が集まる機会の創出、気軽で参加しやすい婚活支援、若い女性が集う施設

(1) 主な事業

- ・生涯学習活動に参加した市民にまちづくりポイントを付与

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

【基本目標3】						
安心して暮らし続けられる生活環境をつくる						
事業費	R 8 予算額：2,323,169 千円、R 8 実績額：令和9年度に記載					
数値目標	丹波市に住みたいと感じるふるさと住民の割合					
現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
63.9%	令和9年度以降に記載					74.0%

施策3-1		持続可能なまちづくりを進める						
KPI		現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
①	女性が活躍しやすい雰囲気があると 感じている市民の 割合	19.9%						30.0%
②	こどもたちがいき いきと暮らせると 感じている市民の 割合	38.5%	令和9年度以降に記載					48.0%

▶ **手段1 若い女性などの多様な人材が地域で活躍しやすいアンコンシャス・バイアスのない地域づくりを推進する。**

キーワード：女性活躍推進事業、アンコンシャス・バイアスのない地域づくり、多文化共生

(1) 主な事業

・女性活躍の推進

女性がいきいきと活躍できる地域づくり事業応援補助金、地域女性活躍推進を図る講演会等の開催、女性のための悩み相談の実施 他

・アンコンシャス・バイアスのない地域づくり

男女共同参画推進事業補助金、国際交流事業補助金 他

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ **手段2 地域個別の課題解決に向けたスキームの構築と担い手不足の解消を図る。**

キーワード：地域づくり交付金、活躍市民によるまちづくり応援事業補助金

(1) 主な事業

・地域課題の解決

地域づくり交付金の拡充・特別枠の新設 他

・地域の活躍人材の創出

活躍市民によるまちづくり事業応援補助金 他

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ 手段3 市民・事業所・行政など、多様な主体が相互につながるプラットフォームを導入する。

キーワード：相互につながるプラットフォームの導入

(1) 主な事業

- ・市民参加型合意形成プラットフォーム「ふらっとたんば」の構築・活用

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ 手段4 こどもたちの夢や活躍に向けた支援を行うとともに、経済的や学ぶ場所によって生じる格差の是正を図る。

キーワード：こどもたちの夢を応援する支援、習い事の格差是正、市外に通学すること
もたちへの支援、こどもたちのスポーツ・文化活動への支援

(1) 主な事業

- ・ICTを活用した学習環境の整備
- ・小・中学生、高校生の全国大会への出場の支援
- ・地域クラブ活動の支援

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ 手段5 地域の魅力や課題を一緒に見つけ、解決策を導き出す教育活動を協働するとともに、本市で過ごすこども時代を通じて本市への愛着と誇りを持つ取組を進める。

キーワード：地域学校協働活動、こどもたちの意見が反映された学習・生活環境、電子図書館、高校魅力化

(1) 主な事業

- ・地域学校協働活動の推進
- ・「たんばし電子図書館」の運営
- ・氷上西高等学校、柏原高等学校、氷上高等学校の魅力化支援

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

施策3-2		安全安心で快適便利なまちをつくる						
KPI		現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
①	仕事や日常生活の場でデジタルサービスが利用しやすいと感じている市民の割合	15.2%	令和9年度以降に記載					25.0%
②	丹波市が自分にとって居心地よいと感じている市民の割合	57.6%						67.0%

▶ **手段1 高齢者が生きがいを持って自分らしく暮らすことができる支援体制を構築する。**

キーワード：社会参画を促すフレイル予防に関する支援

(1) 主な事業

- ・ 認知症サポーターの養成
- ・ タクシー・バス・デマンド乗合型タクシー共通券の発行
- ・ 認知症への正しい理解を広げる映画「オレンジ・ランプ」上映会の開催
- ・ いきいき百歳体操の実施とサポーターの養成

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・ 令和9年度に記載

▶ **手段2 DXを推進するなど、医療・福祉・交通など日常生活に欠かせないサービスの労働生産性の向上を図る。**

キーワード：日常生活に欠かせないサービスのDXの推進

(1) 主な事業

- ・ 診療所開設等補助金
- ・ ミルネ診療所、休日応急診療所及び国保青垣診療所に医療通訳サービスを導入
- ・ 国保青垣診療所の医療機器類の更新
- ・ 市道の区画線整備
- ・ デマンド（予約）型乗合タクシー車両の更新、待合所や乗継所の整備
- ・ 路線バス運行の充実
- ・ 鉄道の利用を促進するイベント開催、ポイント付与事業
- ・ モビリティ・マネジメントの推進
- ・ ひょうご新ICサービスの整備

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ 手段3 公共施設など既存ストックを利活用し、民間資本を活かしたリノベーションを行うなど、地域拠点やにぎわいを創出する。

キーワード：民間提案の活用

(1) 主な事業

- ・旧丹波少年自然の家の再整備、プロモーションの実施
- ・「愛育ピアいちじま」の活用、オープニングイベントの実施
- ・自治公民館等施設の整備
- ・地域づくり活動拠点施設の整備
- ・古民家再生・活用促進の支援

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ 手段4 被災された市民などが尊厳ある生活を送るための環境整備やDXを推進する。

キーワード：避難所設備の充実

(1) 主な事業

- ・防災資機材の備蓄

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

【基本目標4】						
丹波市らしさの価値を創造する						
事業費	R 8 予算額：1,687,101 千円（再掲事業を除く）、R 8 実績額：令和9年度に記載					
数値目標	市内総生産（名目）					
現状値 (R3)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
2,534 億円	令和9年度以降に記載					2,744 億円

施策4-1		地域ブランディングを推進する						
KPI		現状値 (R6)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 (R12)
①	企業版ふるさと寄附金の累計寄附件数	20 件	令和9年度以降に記載					50 件
②	観光入込客数	197 万人						241 万人

▶ **手段1 丹波市らしさの価値に賛同するステークホルダーと協働し、効果的な取組を検討する。**

キーワード：長期的に丹波市の価値を高める取組の検討、ふるさと寄附金・企業版ふるさと寄附金

(1) 主な事業

- ・民間事業者からの提案の募集
- ・ふるさと寄附金、企業版ふるさと寄附金の活用
- ・自治体間の相互連携の推進（摂津市との相互連携に関する協定書の締結他）
- ・企業連携の推進
- ・姉妹都市との交流促進

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ **手段2 丹波市らしさの価値や強みを明確にし、一貫したメッセージを言語化・発信する。**

キーワード：丹波市らしさの具現化

(1) 主な事業

- ・丹波市観光アンバサダーの活用【再掲】
- ・「SATURDAY TAMB A」のホームページ、インスタグラムの活用【再掲】
- ・観光PRブースの出展や都市圏等への広告発信【再掲】
- ・Uターン者向けの移住・定住ポータルサイト「TURN WAVE」のリニ

ューアルや移住情報冊子を作成【再掲】

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・施策2-1の手段4を参照

▶ **手段3 本市が誇る地域資源と様々な分野を融合させるなど、丹波市らしさが体験できるコンテンツを構築する。**

キーワード：地域資源と異なる分野の融合

(1) 主な事業

- ・旧丹波少年自然の家の再整備、プロモーションの実施【再掲】
- ・漢方の里総合運動公園の活用、オープニングイベントの実施【再掲】

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・令和9年度に記載

▶ **手段4 若い女性目線で本市の魅力が伝わる戦略的で効果的な情報発信を実施する。【再掲】**

キーワード：専門性の高い外部人材の登用、若い女性に親和性の高いSNSの活用やフ
レーズ・デザインの活用、丹波市で住むことを実感できる情報発信

(1) 主な事業

- ・丹波市観光アンバサダーの活用【再掲】
- ・「SATURDAY TAMB A」のホームページ、インスタグラムの活用【再掲】
- ・観光PRブースの出展や都市圏等への広告発信【再掲】
- ・Uターン者向けの移住・定住ポータルサイト「TURN WAVE」のリニューアルや移住情報冊子を作成【再掲】

(2) 令和8年度の実績・課題や改善の方向性

- ・施策2-1の手段4を参照